

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2017-12707

(P2017-12707A)

(43) 公開日 平成29年1月19日(2017.1.19)

(51) Int.Cl.
A47L 13/52 (2006.01)F 1
A47L 13/52 101テーマコード (参考)
3B074

審査請求 未請求 請求項の数 1 書面 (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願2015-141658 (P2015-141658)
(22) 出願日 平成27年6月29日 (2015.6.29)(71) 出願人 514148384
松本 勉
奈良県大和郡山市材木町57番地2
(72) 発明者 松本 勉
奈良県大和郡山市材木町57番地2
Fターム(参考) 3B074 HH02 HH03

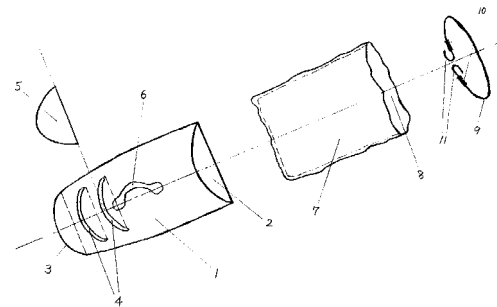
(54) 【発明の名称】 「ゴミ袋保護機能付、ゴミ袋装着式ちりとり」

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】ゴミをちりとりでとってゴミ袋等へ放り込む手間を省くため又、落葉等をちりとりでとってゴミ袋等へ放り込む際、風等で吹き飛ばされることを防ぐために、ちりとりでゴミ袋を装着しておき、このゴミ袋が破れないよう保護機能を設けたちりとりを提供する。

【解決手段】ゴミ、落葉等受け入れちり取り口2にゴミ袋7を装着し、箒等でゴミや落葉を掃きとると同時に装着ゴミ袋7に収納し、装着ゴミ袋7が破れないようにゴミ袋保護機能として、ちりとり1の装着ゴミ袋調節用区分溝4に区分板5をさしこみゴミ袋より少し短めに本体を設定し、ここへ装着するゴミ袋7をゴミ受け入れちり取り口2から入れて装着ゴミ袋の開口部8が本体のゴミ受け入れちり取り口2にくるようにし、ゴミ受け入れちり取り口2で装着ゴミ袋開口部8を少し外側へ折り返しフック付伸縮物9、10、11で固定装着した。

【選択図】 図1



【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ゴミ、落葉等受け入れちりとり口(2)にゴミ袋を装着(7)し、ゴミや落葉を箒等で掃きとると同時に装着ゴミ袋(7)に収納し、装着ゴミ袋(7)が破れないよう保護機能(1)(2)(3)(4)(5)を設けた「ゴミ袋保護機能付、ゴミ袋装着式ちりとり」。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、ゴミをちりとりでとってゴミ袋等へ放り込む手間を省くため又、落ち葉等をちりとりでとってゴミ袋等へ放り込む際、風等で吹き飛ばされることを防ぐため、前もって、ちりとりでゴミ袋を装着しておき、このゴミ袋が破れないよう保護機能を設けた「ゴミ袋保護機能付、ゴミ袋装着式ちりとり」に関するものである。

10

【背景技術】

【0002】

従来、ちりとりには、ゴミ袋は装着されておらず、ゴミ袋を簡単に着脱させたり、ゴミ袋を保護する機能は不十分であった。

【先行技術文献】

【特許文献】

【0003】

【特許文献 1】特開 - 号公報

20

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0004】

これには次のような欠点があった。

(イ) 従来、ちりとりには、ゴミ袋は装着されておらず、ゴミをちりとりでとってゴミ袋等へ放り込む手間がかかったり又、落ち葉等をちりとりでとってゴミ袋等へ放り込む際、風等で吹き飛ばされたりして、ゴミ掃除は手間がかかった。

(ロ) ゴミ袋を保護する機能が不十分でゴミ掃除中にゴミの重力や外力によりゴミ袋が破れる等してゴミ掃除は手間がかかった。

本発明は以上のような欠点をなくすためになされたものである。

30

【課題を解決するための手段】

【0005】

ゴミ、落葉等受け入れちりとり口(2)にゴミ袋を装着(7)し、箒等でゴミを掃きとると同時にこの装着ゴミ袋(7)に収納し、装着ゴミ袋(7)が破れないよう、装着するゴミ袋(7)に応じて「ゴミ袋保護機能付、ゴミ袋装着式ちりとり」(以後本体と呼ぶ)(1)の装着ゴミ袋調節用区分溝(4)に区分板(5)をさしこみゴミ袋より少し短めに本体を設定し、ここへ装着するゴミ袋(7)をゴミ受け入れちりとり口(2)から入れて、装着ゴミ袋の開口部(8)が本体のゴミ受け入れちりとり口(2)にくるようにし、ゴミ受け入れちりとり口(2)で装着ゴミ袋開口部(8)を少し外側へ折り返しフック付伸縮物(ゴム紐等)(9)(10)(11)で固定装着して使用する。

40

本発明は以上の構成よりなる「ゴミ袋保護機能付、ゴミ袋装着式ちりとり」である。

【発明の効果】

【0006】

(イ) 「ゴミ袋保護機能付、ゴミ袋装着式ちりとり」には、ゴミ受け入れちりとり口(2)にゴミ袋(7)が装着されているので、ゴミをちりとりでとってゴミ袋等へ放り込む手間が省ける、又落ち葉等をちりとりでとってゴミ袋等へ放り込む際、風等で吹き飛ばされることを防ぐことができ、しかもゴミ袋を簡単に着脱させる機能(9)(10)(11)が付いているのでゴミ掃除が簡単になる。

(ロ) 「ゴミ袋保護機能付、ゴミ袋装着式ちりとり」には、ゴミ受け入れちりとり口(2)にゴミ袋(7)が装着され、この装着したゴミ袋(7)を保護する機能(1)(2)(

50

3) (4) (5) が付いているのでゴミ掃除中にゴミの重力や外力により装着ゴミ袋 (7) が破れる等無く、ゴミ掃除が簡単になる。

【図面の簡単な説明】

【0007】

【図1】本発明の分解斜視図である。

【図2】本発明の装着図である。

【図3】本発明の本体斜視図である。

【発明を実施するための形態】

【0008】

以下、発明を実施するための形態について説明する。

10

本体 (1) は、円筒を軸方向の中心線で切ったような形状、即ちトンネル形をしている。この一端は頂上部 (背) が短くなるような斜めに切った形状をしておりここがゴミ受け入れちりとり口 (2) になる、もう一端はまっすぐ切って塞いだ状態 (3) でこの近くの頂上部 (背) に、装着ゴミ袋を保護することを目的として、装着するゴミ袋に応じて本体を少し短く設定するための、装着ゴミ袋調節用区分溝 (4) を設け区分板 (5) を差し込む。本体は一例としてプラスチックのメッシュ製にして軽くし、頂上部には持ち運び用の取手 (6) をつける。

本発明は以上のような構造である。

本発明を使用するときは、装着するゴミ袋に応じて「ゴミ袋保護機能付、ゴミ袋装着式ちりとり」(1) の装着ゴミ袋調節用区分溝 (4) に区分板 (5) をさしこみ、本体を装着のゴミ袋より少し短めに設定し、ここへ本体のゴミ受け入れちり取り口 (2) から装着ゴミ袋 (7) の開口部 (8) がゴミ受け入れちり取り口 (2) にくるようゴミ袋を入れ、ゴミ受け入れちり取り口 (2) でゴミ袋開口部 (8) を少し外側へ折り返しフック付伸縮物 (ゴム紐等) (9) (10) (11) で固定装着して使用する。簾等でゴミ、落葉等受け入れちりとり口 (2) から掃き入れ同時に収納しながら移動し、装着ゴミ袋 (7) がゴミで満たされたら、フック付伸縮物 (ゴム紐等) (9) (10) (11) をはずし、本体のゴミ受け入れちり取り口 (2) からゴミで満たされたゴミ袋 (7) を引き出し、新しいゴミ袋と交換する。順次これを繰り返しゴミ掃除を進める。ゴミや落葉をゴミとして捨てず移動したい場合は、本体 (1) (2) (3) (4) (5) (6) にゴミ袋 (7) (8) は装着せず従ってフック付伸縮物 (9) (10) (11) は使用しないで本体だけを使用する。

20

30

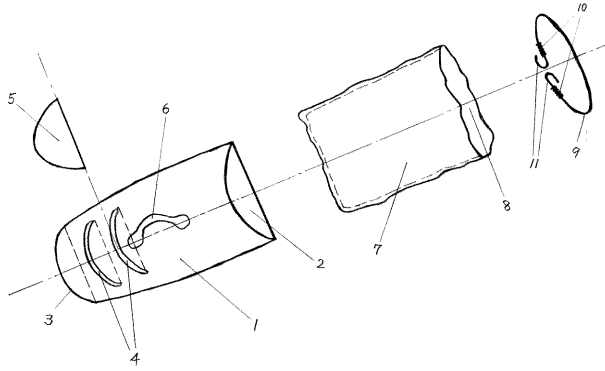
【符号の説明】

【0009】

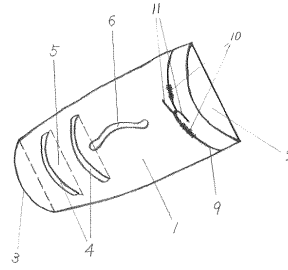
- 1 「ゴミ袋保護機能付、ゴミ袋装着式ちりとり」の本体
- 2 ゴミ、落葉等受け入れちりとり口 (開口部)
- 3 ゴミ、落葉等受け入れちりとり口の反対側 (閉塞部)
- 4 装着ゴミ袋調節用区分溝
- 5 区分板
- 6 取手
- 7 本体内部に装着するゴミ袋
- 8 本体内部に装着するゴミ袋の開口部
- 9 伸縮物 (一例としてゴム紐)
- 10 伸縮物とフックの接続部
- 11 フック

40

【図 1】



【図 3】



【図 2】

